

2010年5月10日(月)

生涯学習を謳うスズキ・メソードが 本格的に OB・OG 会(仮称) をスタート！ ～ 5/16 東京で発足コンサートと創立総会を開催

1946年にスズキ・メソードの第一期生が誕生してから今年で64年目。これまでにスズキ・メソードでは、音楽を愛する大勢のOB・OGを送り出してきました。そこで、OB・OGの皆様を対象に、OB・OG会(仮称)を設立し、その発足コンサートおよび創立総会を5月16日(日)に開催することになりました。

この日、関東地区の有志の指導者による「第15回アンサンブル・フェスティバル」が代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター大ホールで開催されます。そのプログラム後半に、OB・OG会(仮称)発足を記念した演奏曲目を数曲設けました。ヴァイオリニストとして世界で活躍するスズキ・メソード卒業生の渡辺玲子さんも駆けつけ、一緒に演奏します。

いわば、歴史ある「アンサンブル・フェスティバル」に、生まれたてホヤホヤのOB・OG会(仮称)メンバーたちと大人の現会員も加えたアンサンブルがジョイントするコラボレーション・コンサートです。久しぶりに懐かしい旧友や先生方と再会し、年代を問わない新たな仲間たちが交流を重ねながら、練習を積んできました。一生楽しめるスズキ・メソードの素晴らしさ、そして楽しさを体験する場となります。

設立の趣旨は以下の通りです。

- ① OB・OG 同士の親睦・有益な情報交換の場とする
- ② 現生徒たちを主体としたコンサートなどに友情出演する。
- ③ OB・OG が相互に集い、コンサートを開催する。
- ④ 生涯学習としてのスズキ・メソードの側面を世の中にアピールする。
- ⑤ 現生徒たちのために有益となる各種サポートを行なう。

OB・OG 会(仮称)の発起人は次の方々です。

上野達弘	(大学准教授)	竹澤恭子	(ヴァイオリニスト)
江口有香	(ヴァイオリニスト)	堤 剛	(チェリスト)
江澤聖子	(ピアニスト)	服部 眞一郎	(製造業勤務)
大谷康子	(ヴァイオリニスト)	早野龍五	(大学教授)
壁瀬宥雅	(醍醐寺住職)	広瀬悦子	(ピアニスト)
木村 眞一	(弁護士)	松波恵子	(チェリスト)
佐藤康光	(棋士)	渡辺玲子	(ヴァイオリニスト)
給田俊哉	(元会社役員)		

OB・OG会（仮称）の発起人からのメッセージを紹介します。

スズキ・メソッド OB・OG 会が設立の日を迎えられましたことを大変うれしく思います。これを通じてスズキの仲間が家族のように触れ合い、いつまでも親交を深められることを心より祈念しております。

上野 達弘（大学准教授）

本日はアンサンブル・フェスティバルおよび OB・OG 会発足コンサートの開催、おめでとうございます。私は 5 歳から 12 歳までスズキでピアノを学び、世界大会、スズキチルドレンなど多くの貴重な体験をさせていただきました。この感謝の気持ちとともに、スズキ・メソッドの今後ますますのご発展を心よりお祈りいたしております。

江澤 聖子（ピアニスト）

スズキ・メソッドの OB・OG 会の設立と、アンサンブル・フェスティバルの開催は、スズキ・メソッドの新しい 1 ページであるとともに、60 数年の歴史が社会に示す「真の教育」の姿だと思います。今後ますますの発展を希望しております。

壁瀬 宥雅（醍醐寺住職）

このたびは OB・OG 会の発足、誠におめでとうございます。今でも楽器と親しむことでより豊かな日々を過ごさせていただいております。今回を機に参加され、楽しい交流、新しい輪を広げていただければと思います。

佐藤 康光（棋士）

スズキ・メソッド OB・OG 会設立、誠におめでとうございます。メソッドでの数々の思い出、そして学びましたことは、大切な宝物であり、今日、私が演奏します上での大きな支えとなっております。このたび、OB・OG 会設立に際しまして、微力ながら発起人を務めさせていただくことになりましたが、皆様とともに、日本のみならず、世界中にメソッドの素晴らし

さをお伝えしていくことができましたらと思っております。

竹澤 恭子（ヴァイオリニスト）

故鈴木鎮一先生は、才能教育運動を通じて皆さんがただ単に楽器を学ぶだけではなく、音楽の素晴らしさを知り、人間としての成長をうながすことをめざされたのではないのでしょうか。私にはそれは究極的な世界平和への貢献につながっていくように思えます。

堤 剛（チェリスト）

アンサンブル・フェスティバルならびにスズキ・メソッド OB・OG 会発足コンサート、おめでとうございます。アンサンブルは、楽器を演奏する者たちにとって、最大の楽しみの一つです。他の人との考え方や感じ方の違いを調整しながら、一つの音楽を作り上げてゆく課程とその結果は、大きな喜びとなるでしょう。

松波 恵子（チェリスト）

スズキ・メソッドで学んだ方々は、世界中のいろいろな分野で活躍されています。今回このような会が立ち上がり、再び音楽を通して多くの OB の方々と交流する機会が持てることを、大変嬉しく思います。音楽は一人で孤高に楽しむのではなく、室内楽やアンサンブルを多く経験することによって、ハーモニーの本質を理解し、音楽の真の美しさや深さに触れることができますし、音による深いコミュニケーションの仕方を会得するのです。そのことは音楽を学ぶ子どもさんに対して私がいつも推奨していることです。この会の発展とともに、皆様と音楽の喜びを分かち合える機会が増すことを楽しみにしています。

渡辺 玲子（ヴァイオリニスト）

第 15 回アンサンブル・フェスティバル& OB・OG 会（仮称）発足コンサート

日時：2010 年 5 月 16 日（日）13:00~

会場：国立オリンピック青少年総合センター 大ホール

曲目などは別掲のチラシをご参照ください。

OB・OG 会（仮称）創立総会および「発足のセレモニー」をコンサート後に開催します。

日時：2010 年 5 月 16 日（日）17:00~

会場：国立オリンピック青少年総合センター カルチャー棟 2 F レストラン「とき」

OB・OG 会（仮称）の正式名称、体制、会則などをお披露目します。

スズキ・メソッドは

鈴木鎮一が創始した、幼児からの音楽教育法として国内はもとより広く世界に普及しています。ヴァイオリン、ピアノ、チェロ、フルートなどの楽器を通して、高い感性と美しい心を育み、集中力を養うという、音楽教育の域を超えた人間教育として注目を集めています。この教育法は「母語教育法」とも言われるように、すべての子どもが自由自在に言葉を話していることに着目しています。母親が子どもに言葉を語りかけるときの繰り返しと愛情を重視し、「どの子も育つ、育て方ひとつ」「人は環境の子なり」という理念に基づいて、研究を続けています。

現在、国内においては2～3歳から大人にいたるまでの約2万人が約1,000人の先生とともに、また海外では世界46カ国、とくに米国では30万人にのぼる子どもたちが、スズキ・メソッドで学んでいます。

東京の日本武道館で行なわれるグランドコンサートは、すでに50回を越え、海外からの参加も含めて毎回3,000人以上が感動的な演奏を繰り広げます。その模様は各国のマスメディアにも多く取り上げられ、またインターネットを通じて世界中に配信されました。

スズキ・メソッドOB・OG会（仮称）に関する連絡窓口

慧才能教育研究会

東京事務所 03-3295-0270（担当：和田）
tokyo@suzukimethod.or.jp